

501

ウエルソン窘めたる
大正八年八月廿六日



上院

ウエルソン



502

セニョウ張作霖會見
大正八年九月十日



当夏分成績

大正六年九月十日

與倉喜平
小野元撫
徳幸堂則
井上内了
井上友一
原日善清
潮恒太郎
江藤徳藏
小川鍾吉
保田棟太
渡辺渡
江守裏吉郎

須藤傳次郎
板垣退助
和田徳三
赤松連城
内田銀藏
米井源次郎
南部孝一
木村振太郎
伊東徹太
緒方正規
箕作元八
清水三貞

趙重忠
緒方正清
木村利右馬
柴田家門
小山東助
奥野市次郎
黒瀬義門
不破孝磨
野日淳吉
安部幸兵衛
森村重門



505

因果應報

大正八年九月十六日



斬捨御免



絞取御免





507

大正八年
九月廿五日

怠業の日本

労働者

実業家

吏員

妻君

下女



508

英國鐵道大罷業
大正八年九月三十日



大正八年十月十日
勞働委員出發



510

ワルソン重病

(癡狂の気味あり)

大正八年十月十日



511

國民の要望

大正八年十月十一日

「増俸
せよ」

「税制を
整理
せよ」

「外交を
刷新せよ」

「物價を
調節せよ」



思想界の混戦

512



大正八年
十月十四日



513

ゴッ將軍
ガを占領す

大正八年十月十日

變軍



514

大正八年
十月廿日

門前の小僧
習いぬ經を
讀む





516

露都風前の燈

大正八年十月二十五日

過激軍

エデニチ軍



517

講和條約批准
大正六年十月廿日



518

餘燼蒙蒙々

大正八年十月卅日

愛蘭

バルカン

埃及

印度

支那

朝鮮



519

百萬円で勲三等
大正八年十月一日

内田信也

「勲三等男爵を
貰ひ度いふ
金はいくらでも
出すよ」



520

天長節夜會子爆彈

大正八年十一月一日





522

オムスク没落

大正八年十一月十七日



當秋の収穫
大正八年十二月一日



櫻岡三四郎
山内万寿治
小野光景
海野美盛
浦田周次郎
酒井忠興
江藤直純
河瀬真孝
三井八郎次郎
岡本椿
細川楓谷
三好成行
大西正雄
溝口直正
山下重威
明石元二郎
宮本淑
親宗
寺内正毅
田中義成
松寄藏之助
久原躬弦
中山孝磨
松本虎雄
坂田重次郎



大學昇格運動

大正六年十二月吉日



525

大正八年末

(物價益暴騰)



大工一人	二八〇
俵一里	〇・八〇
鴨一番	六・〇〇
牛肉百匁	一・六〇
醬油二匁	〇・二五
酒一合	〇・三三
米一升	四〇・六五

526

新庚申

大正九年元日

聞かろ

見やろ

言はろ







◆四箇年間

の大戦中世界

各國の繰へる犠牲、如何に大なりしかは、今日迄屢々測定された處であるが、千支戦つて一年を計した半は概算ある計算を爲し得る處である、最近米、英、イリノイ、大戦調査學教授アーネスト・ボガート氏のカーネギー平和基金に依つて發表した「世界大戦の直接間接損失」は計問題に關する貴重なる資料の一であらう、同教授の報告に依れば大戦の總損害は三千三百七十九億四千六百四十七萬九千六百五十弗にして、直接間接の別は左の通りである

◆直接損害 たる各國の各兵隊に貸付けたるものを除きたる約被害は

英	九、八三〇、八二五、〇〇〇弗
佛	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
米	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
日	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
露	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
伊	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
其	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
小	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
土	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
小	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
計	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
總計	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
に	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
して	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
間	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
接	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
損	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
害	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
見	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
額	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
は	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
左	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇
の	三、六二五、〇〇〇、〇〇〇

死傷人命の見積額

戦國員 員、三、三〇〇、〇〇〇
非戦國員 員、三、三〇〇、〇〇〇

財産損害の見積額
土地 員、六〇〇、〇〇〇、〇〇〇
建物及積貨 員、六〇〇、〇〇〇、〇〇〇
生産喪失 員、六〇〇、〇〇〇、〇〇〇
放 員、六〇〇、〇〇〇、〇〇〇

中立國損害 員、六〇〇、〇〇〇、〇〇〇
總計 員、六〇〇、〇〇〇、〇〇〇

◆人命の死傷

及び捕虜

は左の如くにして死者のみにて、捕虜に一千萬人に達せんとする

死者 捕虜

露	一、六〇〇、〇〇〇
佛	一、六〇〇、〇〇〇
英	一、六〇〇、〇〇〇
伊	一、六〇〇、〇〇〇
米	一、六〇〇、〇〇〇
白	一、六〇〇、〇〇〇
露	一、六〇〇、〇〇〇
日	一、六〇〇、〇〇〇
小	一、六〇〇、〇〇〇
計	一、六〇〇、〇〇〇
土	一、六〇〇、〇〇〇
小	一、六〇〇、〇〇〇
計	一、六〇〇、〇〇〇
總計	一、六〇〇、〇〇〇
に	一、六〇〇、〇〇〇
して	一、六〇〇、〇〇〇
間	一、六〇〇、〇〇〇
接	一、六〇〇、〇〇〇
損	一、六〇〇、〇〇〇
害	一、六〇〇、〇〇〇
見	一、六〇〇、〇〇〇
額	一、六〇〇、〇〇〇
は	一、六〇〇、〇〇〇
左	一、六〇〇、〇〇〇
の	一、六〇〇、〇〇〇

529

森戸助教授鹹らる
(危険思想宣傳者として)



大正九年一月二十日

530

大錦優勝

大正九年一月二十六日



×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
千葉崎	鳳	若港	清瀬川	白岩	大戸平	大瀬	紅葉川	阿蘇岳	天竺山

露艦二隻
敦賀港内
子逃け
込む

大正九年三月四日







534

流行感冒猖獗

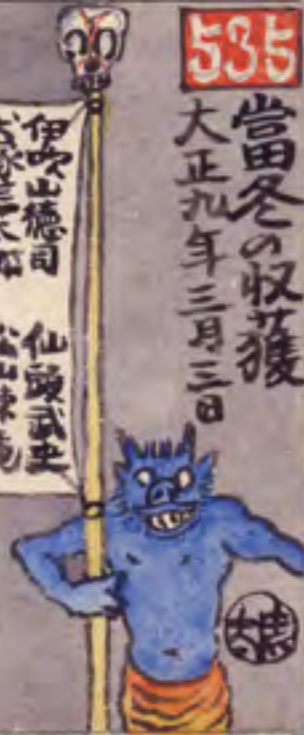
(總患者二百萬人
死七十萬人)

大正九年
三月三日



535

當冬の収穫
大正九年三月三日



伊吹山徳司
大塚信太郎
白河輝洋
小松原英太郎
上野理一
阿部興人
三村君平
水生雲
二宮基成

仙頭武史
松山棟庵
小島精太郎
片岡七郎
井上仁郎
芳川駿正
本多精一

櫻孝太郎 鈴虎保家
谷口長雄 古筆三仲
密門有範 年田口元学
右田寅彦 柳生一義
權藤震二 折田彦一
池田復政 藤沢南岳
三輪桓一郎 酒井忠道
尾高次郎 須藤雨亭
塩屋益次郎 瀬戸虎記
望月長史 錦織剛清
餅原千二 平田宗幸
下條於菟丸 綿貫吉秋

536

土耳其又アルメニア人二萬
餘を虐殺す

大正九年三月十二日



537

国民
生糸から
修羅道
子堕る
(人心悉く
荒む)



538

諸價墜落(小賣依然昂騰)

大正九年三月廿日







541

一時間の所得 (■は不定期)

大正九年四月五日



大画家

富豪

講談師

重役

大臣

大学教授

理髪師

大工

判任官

小學校教員



二〇〇、〇〇〇

一〇〇、〇〇〇

五〇、〇〇〇

二〇、〇〇〇

五、〇〇〇

一、五〇〇

七、五〇〇

四、〇〇〇

三、〇〇〇

二、〇〇〇

542

名市長田尻稻次郎

大正九年四月十一日



「重位の路と電車あて
乗るうが間違つて居る
東京の路が悪いと云ふが
ナニ毎日歩行いて見て
居るが結構歩行くは差
支(は)無い」

543

諸株暴落(倒産者續出)

大正九年四月廿五日



李王世子方子女王御結婚

大正九年四月廿八日



545

一時間の所得 其三

大正九年四月三十日

不定期



藝妓

円、五

髪結

一〇〇

女優

一二〇

産婆

一〇〇

タイピスト

三〇

交換手

二五

看護婦

二五

女教師

三〇

女工

一五

大正九年五月十二日

馬場三郎
 岩谷松平
 片山貞次郎
 村雲尼公
 正岡藝陽
 高木兼寛
 進藤文敬
 岸田吟香
 日高鉄父
 佐藤正
 小西安兵衛
 杉孫七郎
 雨森菊太郎
 岩野泡鳴



547

総選舉成績

大正九年五月十一日
その一部



548

総選挙成績
大正九年十月十八日

その二

政

「不自然な
肥り方だから
危ふいと云ふ
のか? ナニ馬鹿な

「大分痩せ
たチト營養
分を取て運
動せざるまい

憲

政友	二八二
憲政	一〇八
国民	四九
中立	四五
合計	四六四

「案外丈
まだろう」

國



549

混沌たる東京市
大正九年五月二十日

大正九年五月二十日



550

大錦億勝(西軍惨敗)

大正九年五月廿三日



大鳴門山 大戸平 大葉川 阿蘇岳 藤原川 清瀬川 大杉磯 三葉磯 子葉磯



551

墨キシコ革命

(大統領カラシザ殺さる)

大正九年九月廿三日



552

日米友目

大正九年五月廿五日

米

ジャップは軍国主義

だ、我國の文明と

解しあい、又

解しやう

としあい、

到底度す

べからざる蠻民だ

日

コナ馬鹿者メが汝

を日本の文明と解

せぬのだ

誰かヤンキー

の後塵を

拜するものぞ



553

羅馬より東京へ

(セラリン・マシロ中尉飛行)



大正九年
九月三十日



帝大教授

「徹廢不賛成」

大正九年六月五日



555

賤界恐慌

銀行救済所

安田

「いくらでも貸
すが利子は
高いよ」



大正九年
六月六日



556

尼港の邦人全部虐殺さる

大正九年六月六日



557

満鉄従業員一万人鹹首せらる

大正九年六月八日





帝國軍艦出動

大正九年六月十二日



559

佛法地子墜

大正九年
六月十八日



曹洞宗大本山
総持寺貫首
石川素童猥下

大田玄致禪師



2 高等官四等
石川素童君



560

成金洞落

大正九年六月廿一日

鈴木

内田

浅野

鈴木

山下

三菱

三井

山本





大正九年六月二十三日

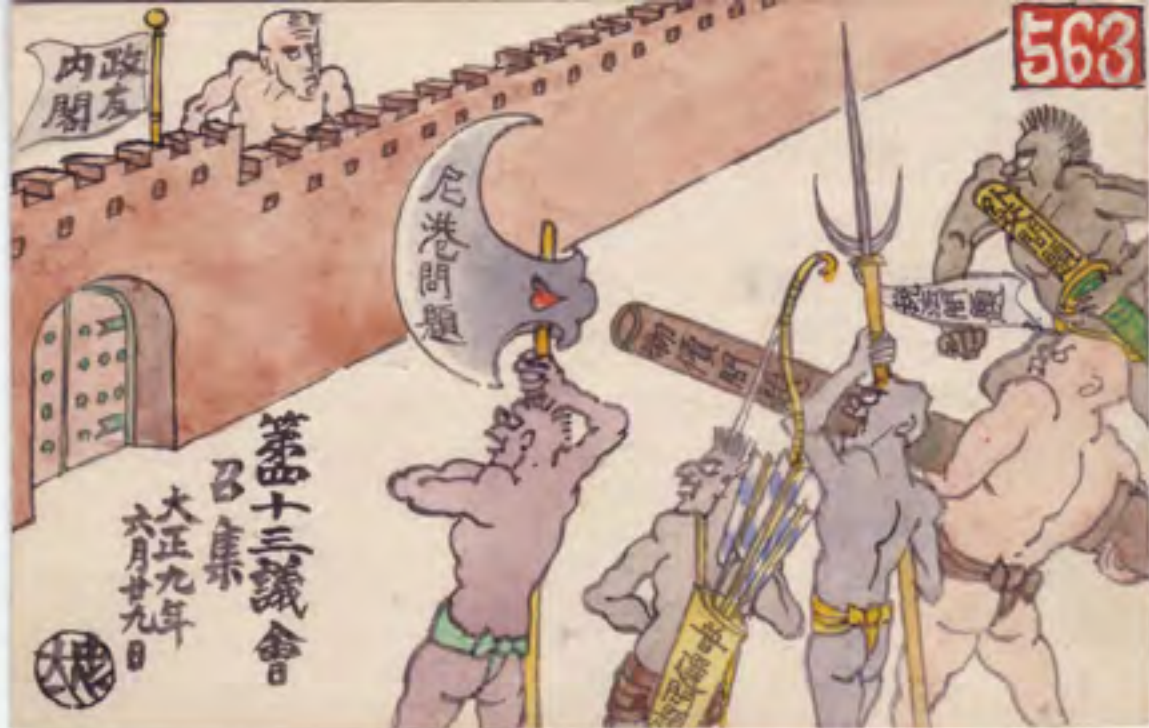


562

廉賣投賣

大正九年六月廿五日









張作霖

曹錕

段祺瑞

段曹相闘く

大正九年八月七日



567

埃及獨立す

大正九年八月廿六日



埃及



愛蘭

印度

濠州

カナタ

南アフリカ

英





富夏の収穫

大正九年
八月二十九日



濱田島青弘
高橋順太郎
齊藤十郎
豊川良平
岡村梅軒
村田經芳
林包明
小川賢之助
恒松隆慶
牧瀬五一郎
長森藤吉郎
近藤會次郎
大塚専一
川崎芳太郎
前田利電
中澤臨川
山口連太郎
菊池長四郎



570

地獄か極樂か

勅賜明鑑
道機禪師
日置黙仙
大和尚親
下遷化す
大正九年
九月二日



米國議員團本日視察

571



大正九年

九月五日



572

大本教

大正九年九月五日



573

大ボソソ国創建

大正九年九月六日

山ヌルウタ

島スロブキ

大ボソソ国

大正九年九月一日建

ベロート

タカハカス

タカハカス



574

講和締結行賞
大正九年九月七日



公蘭寺 伯内田 伯珍田 子牧野 子高橋 男加藤 男田中 男山本 男松井 男伊原 男幣原







昔

576

日米の今昔

大正九年九月十五日

今



577

国文不統一

大正九年
九月十日

世界中で日本位国文
の不統一はありませぬ

口語体

中橋
徳節

コレハ我国ノ名譽言
デハナイノデアアルデア

準口語体

大隈
重信

是非共速る之を統一
せむばあらぬ

新開体

黒岩
周六

コレ一朝ニシテ爲シ
難シト言フト雖

漢文満

三宅
雪岑

是非不能也
不爲也

漢文体

国府
犀東

何卒一日も早く統一
されさせ

消息文体

山縣
有朋

我が日の本此文の林
のいや栄へり

和文体

下田
歌子

榮へんことを祈りまはら
んと畏み畏みまをす

祝詞

今井
清彦

578

佛大
統領

デシヤ

ル蓮

池沼

リ暫く

その中

みなり

大正九

年九月

十九日



579

日米葛藤

大正九年九月廿三日

コモツの野郎先
出て行きやーがま

米

日

建





日七廿月九年九正大

議評策米對

580



「何とか致方が
市座らぬか」

「何とか致方が
市座らぬか」

「何とか致方が
市座らぬか」

「何とか困った
ちとて市座る」

「何とか致方が
ありそうなの
市座らぬか」

「何とか自から
解決するまで
市座らぬか」

581

第二回國勢調査

大正九年十月一日



582

火災の洗礼

(日曜學校大會々場焼く)

大正九年十月五日



583

琿春事件

支那馬賊

不逞鮮人

圖藏派



大正九年十月
九日



584

埴国皇太子

自殺を企つ



大正九年十月十日



585

希臘皇帝飼猿咬人
危篤子陷る

大正九年十月十五日



586

絶食市長マックス・ウィーニャ

（愛蘭コック市
長絶食十日間）



大正九年
十月廿日



明治神宮鎮座祭
大正九年十月一日

大正九年七月一日

新上銀

九十八五四三二一
十六七五五十五
六三二五五五



588

明治神宮大祭

大正九年十月三日

一日の市電乗客
百三十餘萬



589

天地壊散 大正九年
十二月四日

宗教家

「この世を去り
天国へ行け」

天国へ行け

經世家

「この現世を
樂園化せよ」

樂園化

すうちのた

科學者

「天地の
大陽系は
七ひびくある」

あつちのた

大陽系は
七ひびくある



590

米大統領選挙
共和党ハリンググ当選

大正九年
十一月四日



591

加州排日案通過

大正九年十一月四日



加州の関は跨が
やま

加州屋

「斯ふ云ふ事と
兼てより
覚悟は極めて
居たおれど
あんまりつて
加州屋さん



排日狼

不逞貂

過激熊

反日豚



593

東京市大疑獄

不正煙草

大阪市議員局
不正權術

名古屋獄吏不正

神戸税関大竊盜

横浜税関吏非行

官吏腐敗

大正九年
十月二十日



594

大正九年
土月廿日

595

田尻市長助役及
市參事會員總辭職

大正九年十二月二日



596



大正九年十一月三日

セミヨフ日本子亡命す



597

婿選み

大正九年

十二月九日



東京市



後藤新平
東京市長
れることを諾す



後
「善い加
減まして起
てやろ」かふ
大正九年
十二月十六日

第三候補

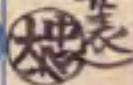
第三候補

市	縣	宮城	961755	佐賀	673878	小樽	108113
東京	3699283	福島	1362689	熊本	1233199	札幌	102571
京都	1286916	岩手	845510	宮崎	651185	鹿児島	102396
大阪	2587813	青森	756413	鹿児島	1415538	八幡	100227
神奈川	1323972	山形	968889	沖縄	571565	福岡	95381
兵庫	2301875	秋田	898532	北海道	2359097	新潟	92130
長野	1135942	福井	599150	合計	55961140	岐阜	89875
新潟	1776455	石川	747355	重要市邑		長野	87013
埼玉	1319516	富山	724258	(人口75万人)		山梨	84995
群馬	1052594	鳥取	454673	東京	2173162	和歌山	83498
千葉	1336108	島根	714699	大阪	1252972	静岡	73893
茨城	1350334	岡山	1217663	神戸	608628	下関	72282
栃木	1046468	廣島	1541876	京都	591305	山口	71741
奈良	564605	山口	1040979	名古屋	429990	熊本	70393
三重	1069277	和歌山	750399	横浜	422942	内地	55961140
愛知	2089730	徳島	670219	長崎	176554	台湾	3654398
静岡	1550167	香川	678217	廣島	160504	樺太	105765
山梨	583455	愛媛	1046696	山梨	144740	朝鮮	17284207
滋賀	651051	高知	670893	金沢	130354	合計	77005510
岐阜	1070366	福岡	2187755	吳	129320		
長野	1562715	大分	860326	札幌	118978		

599

日本全國人口(國勢調查局發表)

大正九年十二月十九日



學校
昇格問題
大正九年
十一月十九日

中橋

木

久保田

